



平成2年度指定 高指第66号

(故) 般若 茂雄

【雅号】宗勘 そうかん

生年／昭和3年 指定技術名／銅器・双型



ふきわけしょうめいき「らんまん」

吹分照明器「爛漫」

伝家の双型鑄造技術の中でも、押模様を施した鑄肌の表現や、着色の仕上がりを考慮した地金の配合に秀でた技術者である。この照明器は、双型技法の特徴である原型に変わる規型を回転させることによって鑄型をつくり、それぞれに溶解した黒味銅・黄銅を、交互に流し込む吹分鑄造で制作されている。吹分の特徴である流動的な紋様と、手仕事で丹念に切り抜かれた傘部分の花びら一枚一枚の透かし模様が深い叙情性を感じさせる作品である。

平成18年作

素材・技法／黒味銅、黄銅・双型鑄造

寸法／高さ45cm×幅30cm×奥行30cm

〔表彰・受賞歴〕

- 昭和48年 高岡伝統工芸加工技術振興展優秀賞（以後、最優秀賞1回）
高岡商工会議所創立100年表彰
- 平成 6年 高岡市市民功労者表彰
- 平成10年 日本伝統工芸士会作品展優秀賞

〔経歴〕

- 昭和21年 父与吉に師事し双型技術全般を習得
- 昭和48年 父の業務を継承、現在に至る
- 昭和58年 伝統工芸士に認定
- 平成 3年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
- 平成10年 富山県伝統工芸士会会長
- 平成11年 高岡巧美会会長